

## 「マルチステークホルダー方針」

当社は、「イマをHAPPYに！」を企業理念として掲げております。この企業理念のもと、お客様、従業員、株主、取引先、そして地域社会をなどを含む多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

### 記

#### 1. 従業員への還元

当社は、『HAPPYな空間の提供』という経営理念の下、関わる人達が幸せ・元気・笑顔になれる空間を提供することが社会への貢献につながる原点であると考え、従業員が自らの能力を最大限発揮できるような持続的な成長と生産性向上に取り組む、付加価値の最大化に注力します。

その上で、生み出した収益・成果に基づいて、社会情勢や自社の状況を踏まえた適切な方法により賃金の引上げを行うとともに、それ以外の待遇や労働条件の向上、および人材育成の拡充等、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、教育訓練等を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

(個別項目)

具体的には、賃金の引き上げについて、当社は年1回の定期昇給や必要に応じてベースアップによる賃上げを実施しております。今後も引き続き物価動向や経済情勢を踏まえた賃上げ等、従業員への処遇改善に継続的に取り組んでまいります。教育訓練等については、社員の継続的な成長・育成を支援するための教育・研修制度のさらなる充実を図り、更なる推進に取り組んでまいります。

#### 2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言の掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

パートナーシップ構築宣言のURL

【 <https://www.biz-partnership.jp/declaration/87232-10-00-tokyo.pdf> 】

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

2025年3月10日

株式会社 ガーデン  
法人名

代表取締役社長 川島 賢  
役職・氏名(代表権を有する者)